

ミュージアム講座

アジアージュ



きゅーはくの絵本10冊刊行記念座談会

絵本のある

博物館

ほら、歴史が
語りかけてくる



博物館には、ものがたりのタネがたくさんころがっています。
そのタネを拾い、あたためて、そして生まれたのが『きゅーはくの絵本』です。
展示だけでは伝えきれない、ここだけのものがたり。
この座談会では、作り手たちのとっておきのお話と、
『きゅーはくの絵本』のぬくもりを皆さまにお届けします。

日時

2月20日^[土]

13:30 ~ 15:30
受付 13:00 ~

場所

九州国立博物館1階

ミュージアム
ホール

事前申し込み不要・入場無料 (閉会后、絵本作家さんのサイン会を実施します)

第1部

1 文化財の伝え方

きゅーはくの絵本④針間書『はらのなかのはらっぱで』

2 博物館の使命

きゅーはくの絵本⑦建物『おおきな博物館』

第2部

絵本作家、博物館、 出版社による討論

「きゅーはくの絵本」の役割と可能性

■ゲスト・スピーカー

- つだかつみ (イラストレーター、『きゅーはくの絵本⑦ おおきな博物館』作画)
- アーサー・ピナード (詩人、『きゅーはくの絵本④ はらのなかのはらっぱで』著)
- 天野 誠 (フレーベル館アンパンマン室長)
- 池上 理恵 (フレーベル館児童図書編集部長)
- 橋本 雄 (北海道大学大学院准教授、元九州国立博物館研究員)
- 本田 光子 (九州国立博物館博物館科学課長)
- 市元 壘 (九州国立博物館研究員)
- 新名 佐知子 (九州国立博物館ミュージアム・エデュケーター)


きゅーはくの絵本シリーズ

ミュージアムショップ・書店で販売中

各巻共通


●発行所：株式会社フレーベル館
●税込価格：1050円

「まいごの ぴーちゃん」 **きゅーはくの絵本1**




色絵皿から飛び出した小鳥のぴーちゃんが、色とりどりの花鳥風月の世界をさまよいながら自分の家を探していくファンタジー。アジア各地の文化の特徴を発見できます。

「じろじろぞろぞろ」 **きゅーはくの絵本2**



南蛮人の姿に驚く人々、興味津々の子供たち…。美術品としても素晴らしい南蛮屏風を丁寧に絵ときました。作品の詳細な解説付きで、大人の方にもおすすめの一冊。


「エイサー！ ハーリー」 **きゅーはくの絵本3**



九州国立博物館に寄贈された、沖縄県大宜味村塩屋湾のハーリー船を主人公に、沖縄の独特な文化や世界観を紹介した絵本。

絵 山崎克己


「はらのなかのはらっぱで」 **きゅーはくの絵本4**



九博所蔵品「針間書(戦国時代の医学書)」をわかりやすく解説した絵本。病気を起こす虫たちが想像豊かに、そしてユーモラスに描かれています。

文 アーサー・ピナード 監修 長野 仁


「ぞくぞくぞぞぞ」 **きゅーはくの絵本5**



江戸時代初期、狩野宗信が描いた奇妙な化け物たちの世界・「化物絵巻」を紹介。水木しげる氏へのインタビューや作品に登場する12種の化け物の解説付きの充実の内容。

推薦 水木しげる


「わたしのはなし」 **きゅーはくの絵本6**



九博所蔵の観音菩薩立像をモデルとし、彫り出される前の木として生きた時代を含め長い歴史の中で沢山の人の見守り、そして今も私たちと新しい歴史を刻む仏像のお姿を紹介。

絵 松原裕子


「おおきな博物館」 **きゅーはくの絵本7**



展示ケースを抜け出したウンスンカルタが、休館日の博物館内を探検します。多くの人たちが様々な施設で仕事をする博物館の裏側をのぞくことができます。


絵 つだかつみ

「海のむこうのずっとむこう」 **きゅーはくの絵本8**



大商人の博多屋新九郎を主人公として、江戸時代の朱印船貿易を描いた絵巻を紹介。日本の商人たちの姿がいきいきとよみがえります。


「月夜のおおさわぎ」 **きゅーはくの絵本9**



主人公の馬の埴輪とともに様々な埴輪が登場して、満月の夜の愉快な物語が全編クレイモデルで展開されていきます。巻末には古墳と埴輪についての解説付き。

製作 画工舎

「もろこしのたからもの」 **きゅーはくの絵本10**



遣唐使は、はるか昔、およそ20年に一度日本から中国へ送られた大使団です。彼らの長くつらい、そして夢と希望に満ちた旅を描きます。

絵 石丸千里

関連トピック展示
「はにわが絵本になっちゃった」 **開催中**
■観覧料(文化交流展)
一般 420円 大学生 130円

〒818-0118 福岡県太宰府市石坂4-7-2 太宰府天満宮横
NTT ハローダイヤル 050-5542-8600(午前8時~午後10時) <http://www.kyuhaku.jp>
●開館：9:30~17:00(入館は16:30まで) ●休館日：月曜日(月曜日が祝日・振替休日の場合は翌日)

問合せ **092-918-2851**
「九州国立博物館企画課 きゅーはくの絵本座談会係」
主催：九州国立博物館

KYUSHU NATIONAL MUSEUM 九州国立博物館

交通案内



- 公共交通機関
〈西鉄電車〉西鉄福岡(天神)駅から天神大牟田線(特急/急行で約15分)で西鉄二日市駅乗り換え、太宰府線(約5分)で西鉄太宰府駅下車、西鉄太宰府駅から徒歩約10分。
〈JR〉JR博多駅から鹿児島本線(快速で約15分)でJR二日市駅下車、JR二日市駅から西鉄二日市駅(徒歩約12分、バス約5分)、西鉄二日市駅からは太宰府線利用
- 自動車
〈九州自動車道〉太宰府ICまたは筑紫野ICから、高雄交差点経由で約20分
〈福岡都市高速〉水城出口から高雄交差点経由で約20分
〈タクシー利用〉JR二日市駅からタクシーで約15分・福岡空港からタクシーで約30分

「駐車場(有料)に限りがありますので、ご来館の際は公共交通機関をご利用ください。」